

● 世界の主な火山活動

平成 30 年（2018 年）1 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

シベルチ（Sheveluch） ロシア（図中 A） 標高 3,283m

噴火が続くシベルチでは、1 月 10 日に噴煙が海拔 10-11km まで上がる爆発的噴火が発生した。

マヨン（Mayon） フィリピン（図中 B） 標高 2,462m

マヨンでは、1 月 13 日に噴火が発生した。その後も、度々噴火が発生した。1 月 23 日のニュース記事によると、約 4 万人が避難し、複数の空港が閉鎖された。1 月 28 日から 29 日の間、大雨のために火山泥流が発生した。

カドバー島（Kadovar） パプアニューギニア（図中 C） 標高 365m

カドバー島では、1 月 5 日に初めて噴火が確認された。南東側の海岸にできた溶岩ドームは成長を続け、高さは海拔 50m、海岸から島の外に 150-200m まで拡大している。カドバー島の住民 591 人が避難した。



図 平成 30 年（2018 年）1 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。